

事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連公共用施設(教育文化施設:一本木小学校・一本木中学校放送設備改修工事)整備事業						
補助事業者名	滝沢市長 武田 哲						
実施場所	岩手県滝沢市柳原22番地及び岩手県滝沢市巣子148番地						
補助事業の成果の目標	一本木小学校は、平成6年度に建築され、現在築31年が経過しており、現在99名の児童が通学している小学校である。また、一本木中学校は、平成4年度に建築され、現在築33年が経過しており、現在63名の生徒が通学している中学校である。 各校の放送設備は経年劣化等により、動作不良及び放送が不明瞭な箇所があり、学習環境及び教育活動に支障をきたしている。また、放送による避難時の誘導指示が届かない可能性があり、安全確保が不十分な状態である。 このため、本事業においてデスクアンプ、校内・非常放送設備及びスピーカー等の放送設備全体を改修し、不安定な放送環境の改善により、児童・生徒の安全で安心な学習環境及び教育活動の向上を目標とする。						
補助事業の内容	放送設備改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和7年度						
事業費及び交付金額		令和 7年度					計
	事業費	円 24,338,600	円	円	円	円	円 24,338,600
	交付金額	14,500,000					14,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果・評価】 事業完了後1年以内に学校教職員に学校運営環境及び教育環境の改善等に係るアンケート調査を実施し、以下の内容について評価する予定であり、別途報告する。 ○学校環境の向上 ○教育活動の向上 【地域住民への周知の実施状況】 交付金事業であることを主要な放送設備(デスクアンプ等)に表示した。 また、事業完了後1年以内に学校校報及び市広報にも交付金事業で整備した旨を掲載し、周知する予定であり、別途報告する。						
事業の改善措置及び今後の対応	学習環境及び学校運営の改善や教育環境の向上を図るため、引き続き小中学校の放送設備改修工事を進めていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						